



委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、7月から8月にかけて議会運営・総務・経済・文教の各委員会が行政視察を行いました。その概要をお知らせします。

●総務委員会 8月8日～10日

総務委員会は、8月8日から10日にかけて広島県廿日市市、佐賀県佐賀市、福岡県宗像市を視察しました。視察項目は、廿日市市が安心安全なまちづくり、佐賀市がインセンティブ予算、総合窓口、宗像市がコミュニティ運営協議会、市民参画条例についてです。

佐賀市は、総合窓口の設置により、住民票の交付、税証明、国民年金、介護保険、児童手当などの手続きが一つの窓口で行えるようになり、待ち時間が大幅に短縮されたとのことでした。

総合窓口の説明を受ける（佐賀市）



●文教委員会 7月19日～21日

文教委員会は、7月19日から21日にかけて、福島県福島市、岩手県一関市、花巻市を視察しました。福島市では職員手作りの子育てガイドブック作成の過程を伺いました。一関市では温泉を利用した介護予防教室による高齢者の健康づくりへの取り組みの話をお聞きしました。花巻市では廃校舎を改装した生涯学習会館での盛況な学習活動についての説明を受けました。

いずれも最小限の費用で特色ある施策を実施し、市民から好評を得ているとのことでした。

旧教室を利用した会議室で話を伺う（花巻市）



●議会運営委員会 7月4日、5日



議会のIT化について説明を受ける（横須賀市）

議会運営委員会は、7月4日、5日に神奈川県横須賀市、東京都町田市を視察しました。視察項目は、ともに、議会運営（特に議会のIT化）と議会だよりについてです。

横須賀市では、「議会IT化基本計画」が策定されており、インターネットによる議会放映はライブ、録画、会議録との連動化がなされていました。

町田市は、議会だよりはタブロイド判で発行し、新聞折込で配布していました。

●経済委員会 7月11日～13日



観光振興策の説明を受ける（佐渡市）

経済委員会は、7月11日から13日にかけて新潟県新潟市、佐渡市、新発田市を視察しました。視察項目は、新潟市が雨水流出抑制施設設置助成制度、佐渡市が観光振興（佐渡観光アクションプラン）、新発田市が公園整備、都市緑化事業についてです。

佐渡市では、観光入込客数の落ち込みを食い止めるために県や関連機関との協働で作成したアクションプランと、全島レベルでの行動戦略、地区での取り組みについて説明を受けました。